

平成18年12月8日(1)

開議 10時35分

○議長 秋成茂信君

皆さん、おはようございます。

只今の出席議員は15名で定足数に達していますので、平成18年第5回豊前市議会定例会を開会し、本日の会議を開きます。

日程第1 会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、議会運営委員会で協議の結果、本日12月8日から12月22日までの15日間といたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

異議なしと認めます。よって、会期は、15日間と決定いたしました。

日程第2 会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員は、会議規則第80条の規定により、議長において、1番尾澤満治議員、16番吉永宗彦議員を指名いたします。

日程第3 諸般の報告をいたします。監査委員から、平成18年8月から10月までの出納例月検査の報告がありました。各報告書については、閲覧できるよう事務局に保管していますので、ご了承願います。

日程第4 提出議案の上程及び提案理由の説明を行います。

市長から、付議案件として、議案11件、報告1件の提出がっております。

これを一括上程し、議題といたします。市長に提案理由の説明を求めます。市長。

○市長 釜井健介君

本日ここに、平成18年第5回豊前市議会定例会を招集いたしましたところ、議員各位には、公私ともにご多用のところご臨席を賜り誠にありがとうございます。

厚くお礼申し上げます。

本議会に提案いたしました議案は、条例案件5件、協議案件2件、予算案件4件、報告案件1件の合計12件であります。議案の順序により、ご説明を申し上げます。

議案第78号は、豊前市手数料条例の一部を改正する条例の制定についてであります。戸籍事務の電子化及び住民基本台帳閲覧手続の改正に伴う手数料の額の明示について、関係規定を整備する案件であります。

議案第79号は、豊前市中小企業融資金の預託に関する条例の一部を改正する条例の制定についてであります。保証協会の審査運用基準が緩和されたため、当市の制度を変更し、融資制度の利用促進を図るための案件であります。

議案第80号は、豊前市長等の給与の特例に関する条例の制定についてであります。水産振興費の資源培養種苗生産事業補助金支払に伴う不祥事について、その責めを負うため、関係条例を整備するための案件であります。

議案第81号は、豊前市ペット霊園の設置等に関する条例の制定についてであります。

ペット霊園の設置及び管理について、公衆衛生上、住民に与える不安等を除去し、良好な居住環境及び相隣関係を確保するために、関係規定を整備するための案件であります。

議案第82号は、豊前市物品会計基金設置条例を廃止するための条例の制定についてであります。物品の集中購入を実施する必要性がなくなったため、基金を廃止する案件であります。

議案第83号は、福岡県市町村災害共済基金組合を組織する地方公共団体の数の減少についてであります。本件は、市町村の合併による福岡県市町村災害共済基金組合を組織する地方公共団体の数の減少について、地方公共団体と協議することについて、地方自治法第290条の規定により、議会の議決を求める案件であります。

議案第84号は、福岡県自治振興組合を組織する地方公共団体の数の減少についてであります。本件は、市町村の合併による福岡県自治振興組合を組織する地方公共団体の数の減少について、関係地方公共団体と協議することについて、地方自治法第290条の規定により、議会の議決を求める案件であります。

議案第85号は、平成18年度豊前市一般会計補正予算(第2号)であります。今回の補正予算は、人事異動等に伴う人件費の組み換えと市政運営上、緊急必要とされる経費等について、所要の措置をいたしたところであります。その補正額は、1973万4000円で、補正後の予算総額は、112億1538万4000円であります。

歳出の目的別補正の概要について、ご説明を申し上げます。

1款議会費は、人件費4万7000円の補正であります。2款総務費は、1137万6000円の補正であります。その主なものは、人件費1087万6000円、交通安全施設費50万円の補正であります。

3款民生費は、1015万2000円の補正であります。その主なものは、国民健康保険事業特別会計繰出金638万6000円を減額し、人件費596万3000円、重度障害者医療費320万円を補正するものであります。

4款衛生費は、2136万3000円の減額補正であります。その主なものは、人件費2236万3000円の減額補正であります。

5款労働費は、人件費25万9000円の減額補正であります。

6款農林水産業費は、2975万9000円の補正であります。その主なものは、農地情報利用システム開発費570万円、農業生産体制強化総合推進対策事業補助金返還金2011万5000円、溜池整備事業147万5000円の補正であります。

7款商工費は、1057万9000円の補正であります。その主なものは、観光開発基金積立金1050万円の補正であります。

8款土木費は、1416万円の減額補正であります。その主なものは、公共下水道事業特別会計繰出金1328万6000円、急傾斜地崩壊防止事業等県事業負担金699万6000円を減額し、人件費612万2000円を補正するものであります。

10款教育費は、639万7000円の減額補正であります。その主なものは、人件費1238万4000円を減額し、ほ場整備発掘調査事業263万5000円、コミュニティ事業255万2000円を補正するものであります。この補正予算の財源は、歳出補正に伴う国庫支出金等の特定財源のほか、一般財源は、予算組み替えによる財源をそれぞれ措置いたしたところであります。

議案第86号は、平成18年度豊前市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)であります。補正額は、4929万9000円の減額補正で、その主なものは、老人保健拠出金の減額によるものであります。

議案第87号は、平成18年度豊前市老人保健特別会計補正予算(第2号)であります。補正額は1557万1000円で、その主なものは、老人保健交付金医療費返還金1467万4000円、電算システム開発委託料、89万7000円の補正であります。

議案第88号は、平成18年度豊前市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)であります。補正額は2638万4000円で、その主なものは、公共下水道建設費に3500万円の補正であります。

報告第6号は、訴えの提起の専決処分の報告についてであります。地方自治法第180条第1項の規定に基づき、訴えの提起等について専決処分したので、同条第2項の規定により、これを報告するものであります。

以上、提出議案の概要についてご説明申し上げましたが、いずれの議案も市政運営上、緊急かつ必要な案件でありますので、議員各位には慎重にご審議の上、速やかにご議決くださいますようお願い申し上げます。提案理由の説明を終わります。

○議長 秋成茂信君

以上で、議案の上程及び提案理由の説明を終わります。

日程第5 決議案第1号を議題といたします。

提案議員を代表して、古川議員に提案理由の説明を求めます。古川議員。

○3番 古川哲也君

決議案第1号 吉富町との合併推進に関する決議案について、別紙のとおり会議規則第14条の規定により提出する。提出者は、議会運営委員会のメンバーであります。

理由は、吉富町との合併を推進するためであります。何卒、本日の決議を頂くように求めて提案理由といたします。

○議長 秋成茂信君

提案理由の説明は終わりました。

只今の提案説明に対して質疑の方はありませんか。宮田議員。

○8番 宮田精一君

3点にわたって、お伺いしたいと思います。文書の中身からいきますが、6行目の部分で、広域的な対応を要する課題が増大している、といった理由で、合併が必要だというよ

うな意見になっているかと思うんですが、現在、こういった問題では、広域の組合議会と
かあるわけですが、その点については、どういう考えで、これを提出されたんでしょうか。

○議長 秋成茂信君

古川議員。

○3番 古川哲也君

広域的なことではありますが、広域で合併すると事務が簡素化されて、事務費が軽減され
るということで考えております。

○議長 秋成茂信君

宮田議員。

○8番 宮田精一君

12行目から13行目にかけてですが、このままでは、住民サービスの低下を招くばかり
か、地域間競争に遅れることは必至であり云々と、こういう文面になっておりますけれ
ども、この根拠について、お答えください。

○議長 秋成茂信君

古川議員。

○3番 古川哲也君

お隣の上毛町も合併しました。築城、椎田が築上町となり合併しました。合併するに当
たって、国からの手厚い補助等々があるかと聞いております。合併してない我が市は、交
付税あたりの措置が、年々減少されているということも考えられますので、その辺を考え
まして、早急に合併したほうがいいんじゃないかというような話し合いになりました。

○議長 秋成茂信君

宮田議員。

○8番 宮田精一君

最後に、下から2番目ですが、広く市民の理解を得ながらというような表現があります。
今回、この動きについて市民の意識ですね。アンケートとか、そういうものは取ってない
わけですが、そういう点については、どうお考えなんでしょうか。

○議長 秋成茂信君

古川議員。

○3番 古川哲也君

我々議員は市民の代表でございます。議員皆が、そのような方向性が良かろうと、有志
の会を立ち上げてしたことに対しまして、市民の理解が得られているのじゃないかと考え
ております。

○議長 秋成茂信君

これで質疑を終わります。

お諮りいたします。只今提案されました決議案第1号は、会議規則第37条第2項の規定

により、委員会付託を省略し、本日、採決を行ないたいと思いますが、これに異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議なしと認めます。よって、決議案第1号は、委員会付託を省略し、本日、採決することに決しました。

これより討論を行います。討論の方はありませんか。宮田議員。

○8番 宮田精一君

質問を3回いたしました。こういう重要な問題で市民の意識、それを問うてないと。そういうまま合併を進めるのが良いのかどうか、この点、甚だ疑問であります。

そういった立場から、この決議案については反対いたします。

○議長 秋成茂信君

これで討論を終わります。

これより採決に入ります。決議案第1号を採決いたします。

本案を原案のとおり決することに賛成議員の起立を求めます。

(起立)

起立多数であります。よって、決議案第1号は原案のとおり可決されました。

以上で本日の日程はすべて終わりました。

12月14日及び15日の本会議において、一般事務についての質問を行います。

なお、議案に対する質疑は、12月15日のみといたします。

一般質問及び議案に対して質疑のある方は、本日、午後5時までに発言通告書を提出されるようお願いいたします。なお、発言の順序は、通告書提出の順序といたします。

それでは、本日はこれをもって散会いたします。ごくろうさまでした。

散会 10時51分